

2022年5月11日  
日本記者クラブ

# こども家庭庁の創設に際して

～ 今こそ 発想の転換を ～

明石市長 泉 房穂  
(元衆議院議員・弁護士・社会福祉士)



本日、お伝えしたいこと

こどもを応援すれば 経済が良くなる

明石市でできることは 国でもできる

お金 も 人 も 必要

マスコミ の 大きな役割

## 1. 明石のまちの好循環

---

## 2. こどもファーストへの転換 5つのポイント

---

- ① 熱い思い    ② システム    ③ ひと
- ④ カネ    ⑤ 市民の共感

## 3. こどもを核としたまちづくり

---

## 4. こども家庭庁への期待と不安

---

～プロフィール～

# 明石市の概要



## 時のまち

子午線上に建つ  
明石市立天文科学館



## 海のみち

明石鯛  
明石焼



## 歴史のみち

人口 約30万人

面積 約50km<sup>2</sup>



世界最大級の明石海峡大橋



11/12・13  
第41回  
全国豊かな  
海づくり大会  
in 明石

明石城はさくらの名所

# 1 明石のまちの好循環



①

# こどもを核としたまちづくり

施策

## 明石市独自の5つの無料化

- 1 医療費 高校生 (18才)まで
- 2 給食費 中学生
- 3 保育料 第2子以降の全員
- 4 遊び場 親子とも
- 5 おむつ 満1歳まで (宅配も)

すべて  
所得制限  
なし

すべて  
自己負担  
なし

②

安心

# 市民満足度が大きく上昇



生活満足度  
関西**1**位  
全国**2**位  
市版SDGs調査  
2020

91.2%  
の市民が  
住みやすい



こんなところが  
評価されています

住んでいる地域が  
住みやすいと回答した人の割合  
※まちづくり市民意識調査から(2019年実施)



**1位** 子育て環境の充実

**2位** 本のまちの推進

**3位** 良好な  
都市環境の整備

## 全国戻りたい街 ランキング 2021

**NO.1**

# 明石市

# 第1位

市外に住んで改めて  
明石の良さを  
感じてくれたのね。

全国戻りたい街ランキング 2021

1位	明石市(兵庫県)	9位	流山市(千葉県)
2位	福岡市(福岡県)	10位	逗子市(神奈川県)
3位	三豊市(香川県)	11位	西宮市(兵庫県)
4位	太宰府市(福岡県)	12位	港区(東京都)
5位	松本市(長野県)	13位	草津市(滋賀県)
6位	札幌市(北海道)	14位	目黒区(東京都)
7位	糸島市(福岡県)	15位	藤沢市(神奈川県)
7位	石垣市(沖縄県)	16位	芦屋市(兵庫県)

- 中核市
- 政令指定都市
- 特別区

©2021年10月発表。株式会社エフエフエフが運営する地域応援サイト「生活ガイド.com」で、生まれ育った街と住んでいる街の市区町村が選ぶ会員の中で、住みたい街に生まれ育った街を選んでいる人の割合をランキング。2019年10月1日～2021年10月4日にログインした会員25371人が対象。

③

人口

人口9年連続増

30万人突破

+13,000人

過去最多を  
更新中

子育て層が大幅増

25~34歳と  
0~4歳の 転入超過

出生率

1.50  
(2011)  
国 1.39

1.70  
(2018)  
国 1.42

1.62  
(2020)  
国 1.33

290,959

290,856

290,657

290,909

291,357

293,409

293,710

295,908

297,920

299,094

303,838

明石市の総人口  
各年10月1日

2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021

中核市  
人口増加率 NO.1

明石市

第1位

5年間で1万人  
増えました!



明石市の人口

304,123人

(2021年11月1日現在)

30万人  
突破!!

人口が増えた全国の中核市

		増加率(%)			増加率(%)
1位	明石市(兵庫県)	3.55	6位	豊中市(大阪府)	1.60
2位	船橋市(千葉県)	3.22	7位	尼崎市(兵庫県)	1.58
3位	柏市(千葉県)	3.04	8位	越谷市(埼玉県)	1.26
4位	吹田市(大阪府)	3.02	9位	大津市(滋賀県)	1.24
5位	川口市(埼玉県)	2.83	10位	川越市(埼玉県)	1.12

※国勢調査2020年(速報値)と2015年を比較した人口増加率のランキング



④

にぎわい

# にぎわい

## 明石駅南側の 人通りが急増

▶ 来訪者

**1.7倍 増加**

19,650人 → 33,115人  
(2015) (2018)

▶ 新規出店

**2.4倍 達成**

目標/年12店 → 実績/年29店  
(2015) (2020)



多くの人が行き交う明石駅前

2016年全面リニューアル  
図書館、子育て施設や  
新店舗もオープン  
まちが明るく  
生まれ変わりました

駅南への新規出店が**2倍超**  
地価は**7年連続**で上昇\*



⑤

# 持続可能な自治体運営

未来に  
つなぐ  
都市経営

財源

発送の  
転換

＼使い道を大胆に変更／

## 税收违法 + 予算のシフトで財源確保へ

### 税收违法 増えています!

主要税收违法\*が**8**年で  
**32億円増**



(※個人市民税、固定資産税、都市計画税の合計額 / 2020年度)

### 貯金 増えています!

基金残高\*が  
コロナ禍でも  
**2億円の増**  
(2020年度)

**112億円に**  
(2020年度)

**70億円**  
(2010年度)



(※財政基金、減債基金、特別会計等財政健全化基金の合計額)

### 借金 減っています!

実質公債費比率 **3.4%**  
(2020年度)

自由に使えるお金のうち  
借金の返済に使うお金の  
割合が小さい



好循環の拡大



さらなる施策の充実へ



## 2 こどもファーストへの転換 必要な5つのポイント

- 1 **熱い思い** 政治的決断（発想の転換）
- 2 **システム** 施策推進のための **組織体制** づくり
- 3 **ひと** 職員の**数**を増やし、**質**を高める
- 4 **カネ** 予算を増やす（**やりくり**）
- 5 **市民の共感** 市民の理解協力を得る

## 明石市では

- 1 **熱い思い** こどもを核としたまちづくり
- 2 **システム** **こども未来部**の創設 **こども局**の創設
- 3 **ひと** こども部門 **職員3倍増、弁護士12名採用**
- 4 **カネ** こども部門 **予算2倍増、5つの無料化**
- 5 **市民の共感** こども食堂や里親も急増

# 1 熱い思い 政治的決断（発想の転換）

明石市のまちづくりのビジョン

こどもを核としたまちづくり

『暮らす』  
『育てる』  
を重視！

まちをつくるのは“ひと”

これからの明石のまちをつくるのは、

今の明石のこどもたち

こどもたちに借金を残すような税金の無駄遣いをやめ

頑張るこどもたちをまち全体で応援する

そんな明石をつかっていきたい

それが明石の未来につながると信じている

# 発想の転換

すべてのこどもたちを

まちのみんなで

本気で応援すれば

まちのみんなが幸せになる

誰一人取り残さない

こどもはまちの子

こども目線

あれもこれも全部やる

まちの発展につながる

市長選に初出馬したときからの変わらぬ思い

## 2 システム 施策推進のための 組織体制 づくり

明石市の取組

～ すべては組織再編から ～

2011年 明石市長に就任

2012年 **こども未来部** 創設（まずは組織再編から）

（幼稚園や図書館などに関する権限も一元化）

2013年 **5つの無料化施策**（医療費無償化から段階的に）スタート

2014年 乳幼児全員面接や養育費取決支援スタート 

2019年 **こども局** 創設（児童相談所の新設にあわせて）

2020年 見守りおむつ宅配便や中学校給食無料化スタート

## 明石市独自の取り組み

～ 所管省庁がまたがっている分野でも施策実現 ～

**公立幼稚園** 園内に民間保育所の分園を開設 《 厚労省と文科省 》

**公立小学校** 学校の敷地内で地域の子ども食堂を開催 《 同上 》

 **全国初** **児童相談所** 一時保護所から小中学校への通学実現 《 同上 》

 **全国初** **再犯防止・更生支援** 条例の制定、支援の実施 《 厚労省と法務省 》

 **全国初** **無戸籍児** 戸籍取得のための司法手続支援 《 同上 》

 **全国初** **養育費** 立替制度創設  **全国初** **面会交流** 付添い支援 《 同上 》



### 3 **ひと** 職員の数を増やし、質を高める

#### こども部門



総職員数を削減しながら **重点配置**

《 適時・適材・適所の  
組織編成 》

コロナ対策 柔軟に即時対応

《 人事異動 》

2020年度 合計 **19**回

2021年度 合計 **27**回

- ▶ 感染対策
- ▶ 生活支援
- ▶ ワクチン接種 など

# 専門職採用

各専門職団体の協力を得て  
**全国から公募**

**弁護士 12名**

**福祉職 ほか 計76名**

1

**市民に一番近いところで**  
他の専門職や行政職と連携し、アウトリーチを積極的に行っています。

2

**全国に先駆けた施策を**  
全国初の取り組みを進める中心的役割を果たしています。

3

**幅広い部署で**  
政策・福祉・教育部門など幅広い部署に配属されます。

- ▶ **常勤・正規**で
- ▶ 職種ごとに**複数採用**
- ▶ **一般行政職の仕事**もする



# 4 カネ 予算を増やす (やりくり)

## こども部門

明石市独自の 5つの 無料化

258億円

Point

すべて 所得制限なし  
自己負担なし

予算

2倍増!



- 1 医療費 高校生まで 完全無料
- 2 給食料 中学生 完全無料
- 3 保育料 第2子以降 完全無料
- 4 遊び場 親子とも 利用料無料
- 5 おむつ 満1歳まで無料(宅配も)

時代に応じて重点分野に

# 明石市の歳出 一般会計

## 使い道を大担にシフト

発想を  
転換

2010 当初予算 948億円



▶ 土木費を半減

▶ 公債費約1割減

2021 当初予算 1,195億円 26%増

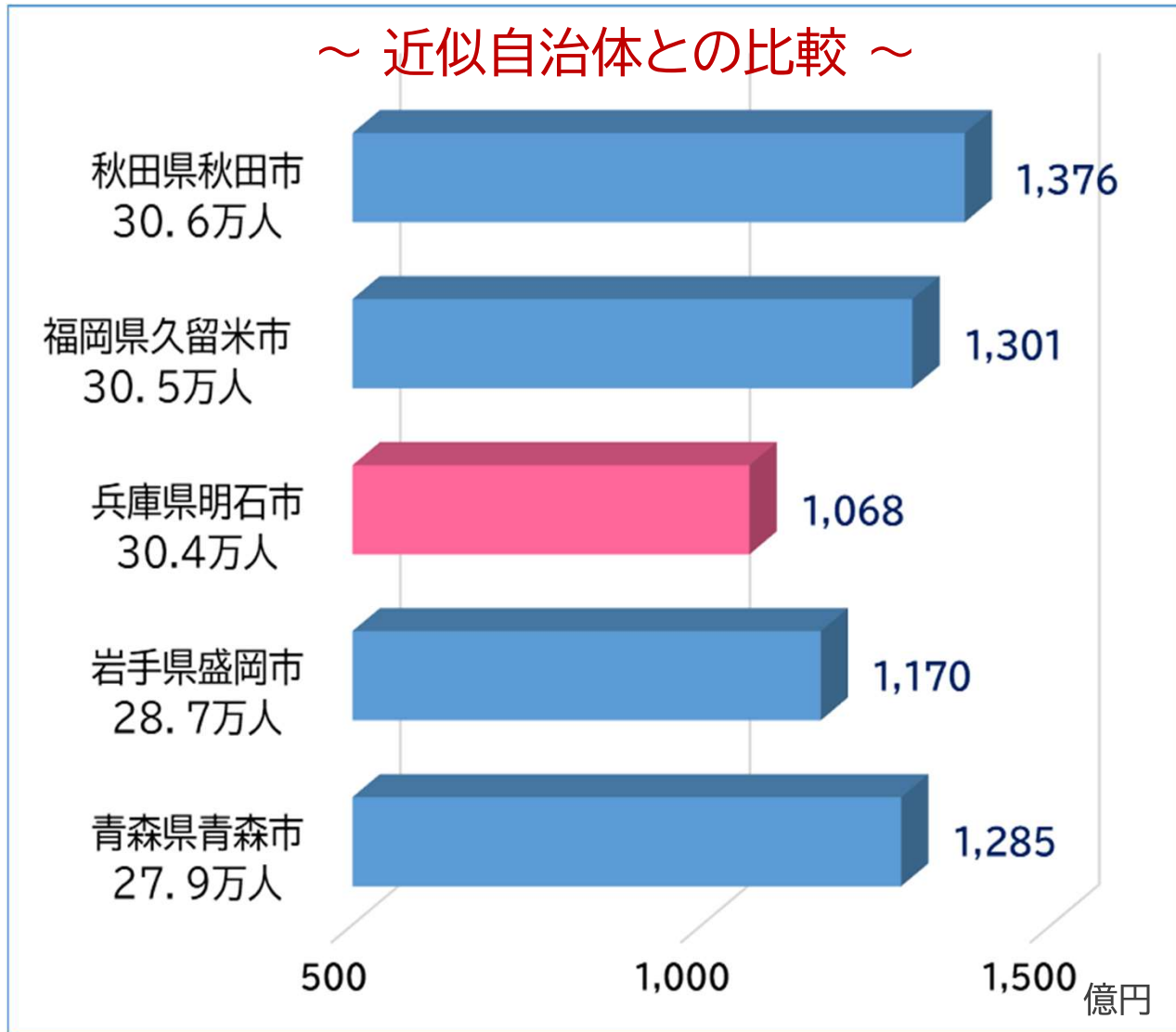


	2010	2021
土木費	136	73
公債費	130	119
民生費	343	591
衛生費	55	119

(億円)

# 明石市の歳入 一般会計

～ 近似自治体との比較 ～



## 全国の 中核市62市の中で

2020年	人口	歳入
秋田市	43位	36位
久留米市	44位	42位
<b>明石市</b>	<b>45位</b>	<b>54位</b>
盛岡市	46位	49位
青森市	47位	44位

# 明石市の予算シフト **政策の発想の転換**

## 〈1〉 下水道・雨水対策

市内全域ネットワーク化 20年間で 総額 **600億円**

事業目的：100年に一度のゲリラ豪雨への対策

- ▶ 明石市の下水道普及率： **99.8%**
- ▶ 想定被害：床上浸水10軒程度

**450億円  
削減！**

ハード整備中心の対策 から ソフトも含めた総合対策へ

市内全域で地域みんなで防災体制を拡充

整備計画見直し 20年間で 総額 **150億円**に

# 明石市の予算シフト 政策の発想の転換

## 〈2〉市営住宅

▶ 明石市は近隣よりも公的住宅が多い（兵庫県3位）

▶ 市営住宅 2100戸

▶ 県営住宅 4700戸

▶ UR都市機構 2600戸 など



空き家の活用も

・建設・管理コスト・総戸数を削減 ⇒ 集約化、長寿命化へシフト

▶ 障害者グループホームなど、より公性の高い位置づけに

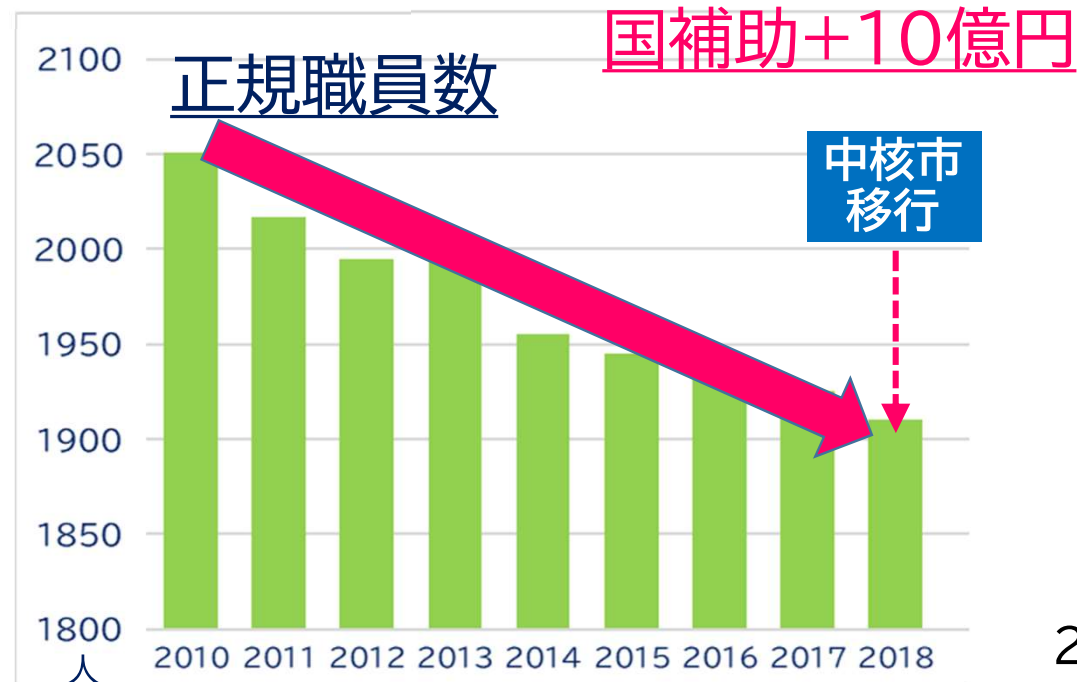
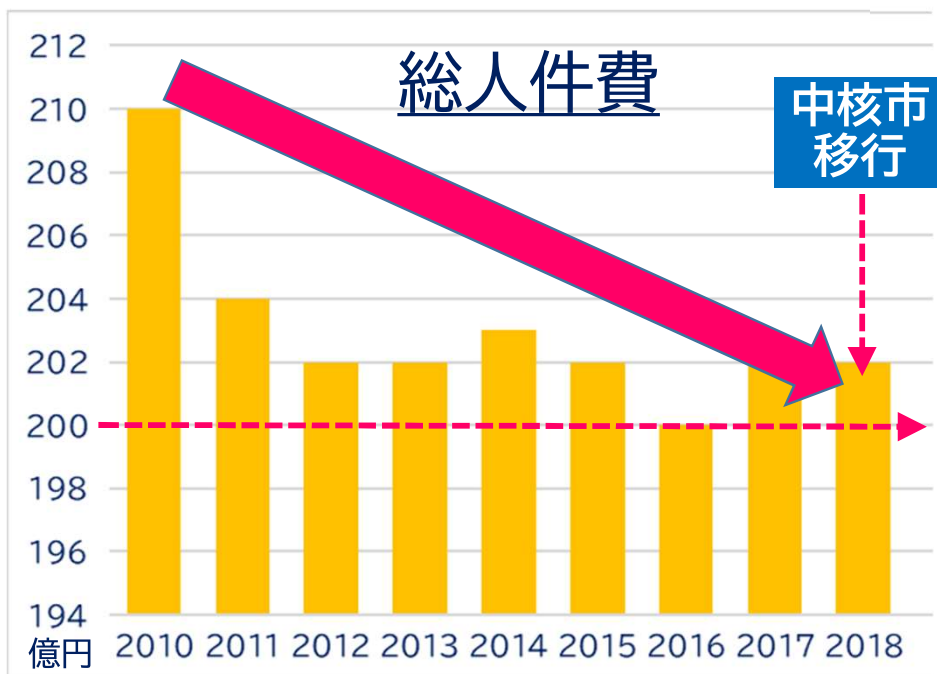
# 明石市の予算シフト 政策の発想の転換

## 〈3〉職員人件費

職員数を削減、諸手当を見直し 10億円削減

専門職を  
全国公募し  
積極登用

中核市移行で必要な人員増を仕事の見直しで対応 10億円削減





# 5 市民の共感 市民の理解協力を得る

明石の魅力を戦略的にシティセールス

広報あかし 月2回、毎号で特集記事

市民への  
ラブレター





### 3 こどもを核としたまちづくり

#### 1. 負担の軽減

明石市独自の**5つの無料化**

#### 2. 寄り添う支援

**明石発! 全国初!** の施策

#### 3. 環境の整備

～ **質も量も拡充** ～

#### 4. 明石市独自のコロナ対策

# 1. 負担の軽減

## 明石市独自の5つの無料化

- 1 **医療費** **高校生** (18才)まで
- 2 **給食費** 中学生
- 3 **保育料** **第2子以降の全員**
- 4 **遊び場** 親子とも
- 5 **おむつ** 満1歳まで (**宅配**も)

すべて  
所得制限  
なし

すべて  
自己負担  
なし

# 1. 負担の軽減

## 明石市独自の **5**つの無料化

- 1 **医療費** 2013年～中学生まで 完全無料  
2021年～高校生まで 完全無料
- 2 **給食費** 2016年～中学校給食の実施  
2020年～中学校給食費の無料化
- 3 **保育料** 2016年～第2子以降 完全無料  
2019年～副食費も 完全無料
- 4 **遊び場** 2013年～市民プールなど 利用料無料  
2017年～大型遊具もある施設を 親子とも無料
- 5 **おむつ** 2020年～満1歳まで無料（宅配も）



見守り・相談で  
不安を解消

# 0歳児見守り訪問



子育て経験のある  
配達員が

毎月、家庭に  
直接お届け



ミルクや  
子育て用品も  
選べます

▶ 経済的な  
負担も軽減



0歳児家庭の見守り



妊娠

母子健康手帳交付時、すべての妊婦と面談


誕生 ~ 2か月

保健師などが、すべての家庭を訪問

4か月

4か月児健康診査 未受診者家庭の訪問も

3か月 ~ 1歳

おむつ定期便  コープこうべと連携協力



## 2. 寄り添う支援

## 明石発! 全国初! の施策

- 1 **児童相談所** の職員数 国基準の2倍 
- 2 **こども食堂** を全小学校区で開設 
- 3 **里親100%** プロジェクト 
- 4 **養育費立替** ・面会交流支援 
- 5 **児童扶養手当** の毎月支給 
- 6 **無戸籍者** 支援 

1.

# 児童相談所の新設

法改正後  
初

- ▶ 自治体として **9年ぶり**
- ▶ 市内中央 JR 駅前の一等地に開設
- ▶ 子育て支援センターも併設



▶ **常勤弁護士** も **複数** 配置

全国初

→ 日々のケースワークに携わることが重要

▶ **里親センター** も併設

▶ **一時保護所** も同時整備

▶ 定員**30名** 人口比にして東京の**7倍**

▶ 学校現場と連携して **保護中も小中学校に通学可能**

全国初

▶ 一時保護の **第三者チェック**





# 自治体として9年ぶりの児童相談所

**職員数**は**国基準**の**2倍**以上で開設



	児童福祉司	児童心理司	保健師	弁護士(常勤)	児童指導員
2019年 4月1日 開設時	18人	8人	4人	2人	20人
	国の基準 8人	4人	1人	弁護士の配置又はこれに準ずる措置	6人

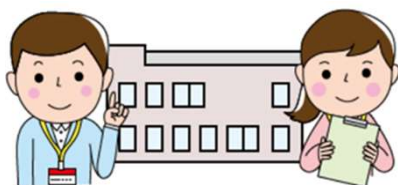
さらに 医師・教職員・元警察官・看護師助産師、家庭児童相談員等も配置

現在の市児相	27人	11人	6人	2人	22人
--------	-----	-----	----	----	-----

子ども支援人材を育成



西日本こども研修センターあかし  
National Training Center for Prevention of Child Abuse and Neglect



子どもの権利条約の理念を基本に  
全国の弁護士も、自治体職員も養成

## 2. **こども食堂**を全28小学校区 **46**か所で開設



すべてのこどもが気軽に立ち寄ることができる

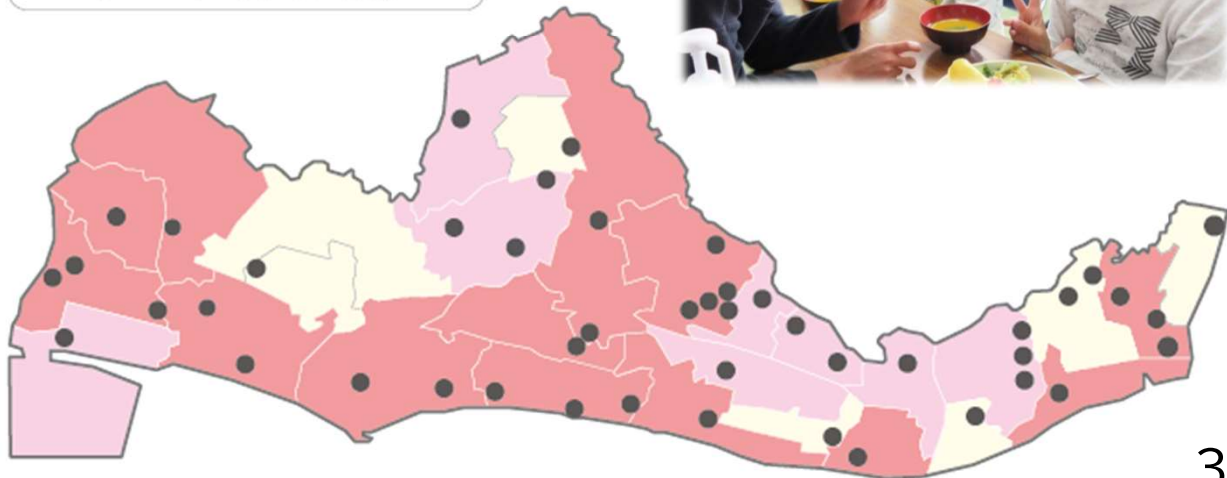


▶ 地域みんなの居場所

あかし  
こども財団と  
連携して実施

▶ 気づきの拠点

●こども食堂開設場所  
里親登録している家庭数  
■2家庭以上 ■1家庭  
(2022年4月1日時点)



### 3. **里親100%**プロジェクト **全国初**

すべての子どもたちが  
それぞれに合った居心地のいい場所で  
安心して暮らせるよう  
里親を必要とする  
就学前乳幼児の委託率100% を目指し

**全28小学校区**での**里親配置**に取り組中

2017年4月  
13 校区 23 家庭



2022年4月  
**21** 校区 **52** 家庭



## 4. 離婚前後の **こども養育支援**

### ▶ 参考書式の配布

明石をモデルに  
法務省がパンフレット作成  
⇒ **全国の自治体に配布**



- ▶ 子ども養育 専門相談
- ▶ ひとり親家庭 交流事業
- ▶ ひとり親家庭

**サポートパンフレット配布**

なども

### ▶ **面会交流**

市がコーディネート  
経験豊富なスタッフがサポート **計約300回実施**

### ▶ **養育費**

当初は民間と連携し立替**パイロット事業**を実施



2020年7月～

**こどもの養育費 緊急支援事業** を実施



**取り決めがある**



市が **公的立替**

・ 支払督促 ・ 差押え支援

**取り決めがない**



市が取り決め**サポート** ▶ 手続支援 ▶ 費用補助

# 明石市独自の養育費立替（公的立替）

子どものために  
安定した養育費を



市が支払督促、  
不払いのとき

**市が立替 回収**

▶ 差押え支援



養育費を  
受け取る人

こどもの養育費を  
受け取れていない…

養育費

①申込み

②催促



養育費を  
支払う人

市役所

③立て替え

④立替分の請求  
今後の養育費の支払要請

2020年 7月～

こどもの養育費  
**1か月分**  
(月5万円まで)

- ▶ 市の立替前に支払あり 3件 (こども4人)
- ▶ 市が立替後に支払あり 7件 (こども11人)
- ▶ 市が立替後、支払なし 8件 (こども10人)

2022年 8月～

拡充

こどもの養育費  
**3か月分**  
(1月5万円まで)

# 5. 児童扶養手当の毎月支給 全国初

国では…

従来は 4か月に1度のまとめ支給



法改正で…

2019年11月から 2か月に1度のまとめ支給

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	○		○		○		○		○		○

○:児童扶養手当支給月

分割支給で  
収入の波を平準化

収入が  
安定

こどもと親が  
**安定した生活**を  
送れるように

やりくり  
しやすい

明石市は

希望者に **毎月無利子貸付金** として支給

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○

● 貸付金 支給月



収入が安定して、やりくりがしやすい

## 6. 無戸籍者支援

### ▶ 支援体制の構築

無戸籍者総合支援コーディネーターの設置

### ▶ 総合的支援の実施

24時間  
全国から  
相談受付

無戸籍24時間相談ダイヤルの設置

戸籍を作るための  
裁判所への申立費用の補助

### ▶ サポートナンバーカード 交付



### 3. 環境の整備

～ 質も量も拡充 ～

#### 1 少人数学級

小学校1年生は30人学級（2016年～）

中学校も35人学級へ（2021年4月から段階的に実施）

小中一貫校は全学年30人学級に（2021年4月～）



#### 2 学童保育

指導員の半数以上が教員免許あり

市独自で認定資格の研修を実施



#### 3 保育所整備

6年間で5,900人の受入枠増（2016年の2.3倍）



## 4. 明石市独自のコロナ対策

# 1 学費をすぐに100万円

前期分の**学費全額**を肩代り（上限100万円まで）

- ▶ **学校**と直接交渉し**直接振込**
- ▶ **所得制限なし**の本人支援

### 《実績》

- ・申請件数 **122** 件
- ・貸付総額 **約6千万** 円
- ・実施期間 **5月1日** ~ 7月31日

前期分だけで  
概ね50~60万円  
は必要



看護系は  
90万円超も!

無利息・保証人不要



### 《対象者》

**市内から通学している学生**

（大学、大学院、短期大学、  
高等専門学校、専門学校、  
定時制・通信制の高等学校 など）

## 2 ひとり親に さらに5万円



2020年

1回目

4月議会

明石市独自

5万円

6月議会

国の支援策

5万円

2回目

12月議会

明石市独自

5万円

国の支援策

5万円



## 3 生理用品のサポート

ひとりで悩まないで

生理用品の購入に  
困っている方へ

**対象** 明石市在住の人・市内学校の通学者

**お渡し場所**

一般・学生 あかし男女共同参画センター

学生 すべての市立小・中・高・養護学校トイレ

AKASHIユーススペース

▶ 無料配布のみならず  
相談・総合支援も

▶ 備蓄配布に加え新規購入、  
通年継続事業に



明石市

きんもくせい  
プロジェクト

ひとりで悩んで  
いませんか

一緒に考え  
サポートします

生理用品を買うのに困っている方にお配りしています。  
窓口はこのカードをお持ちください。詳しくは、裏面で

## 4 高校進学への奨学金

枠を  
拡大



2020年度

募集 30人  応募 121人  奨学生 110人

2021年度

募集 100人  応募 222人  奨学生 200人

さらに  
拡大

- ① **入学準備金** 30万円 
- ② **在学時支援金** 毎月1万円を原則3年間 36万円 
- ③ 高校入試に向けた **学習支援** 週2回 進路、生活面の相談も
- ④ 進学後の **学校生活支援** 専門の相談役(チューター)がサポート

## 虐待防止・社会的養育の充実

児童相談所の新設

- ・全国で9年ぶり
- ・国基準の2倍の職員を配置

あかし里親100%プロジェクト 全国初

見守りおむつ宅配便 ・アウトリーチ支援

## 早期の気づきと支援

妊婦全数面接

乳幼児全数面接

あかし版こども食堂

・妊娠期から子どもを支援

・子どもの健康を100%確認

・全28小学校区に開設

## 学びを応援

中学校給食の無償化

30人学級の導入

本のまちの推進

- ・食育、地産地消
- ・アレルギー対応なども

・まずは小学校1年生から

・駅前に図書館新設

・ブックスタート

&ブックセカンド(県内初)

## 子育てを応援

高校生までの医療費無料化

第2子以降の保育料無料化

大型遊具を備えた  
「あかしこども広場」

・入場料無料の駅前施設

・所得制限なし

・所得制限なし

・中核市規模では  
全国初

## 寄り添う支援

離婚前後の養育支援 全国初

児童扶養手当の実質毎月支給 全国初

無戸籍者支援 全国初

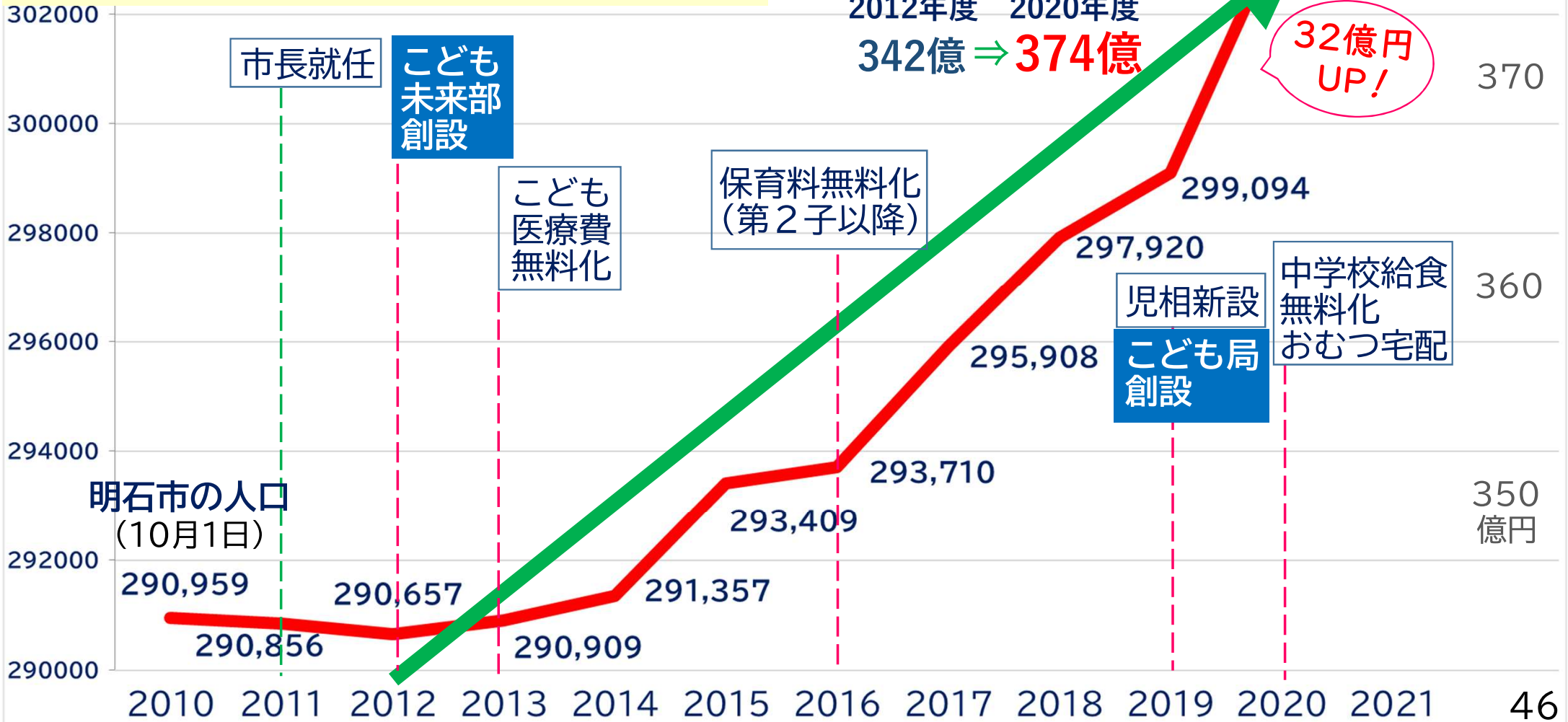
こどもの未来は社会の未来

# こども施策に力を入れれば まちは発展する

10年で13,000人口増

主な市税収入  
2012年度 2020年度  
342億 ⇒ 374億

32億円  
UP!



市長就任

こども  
未来部  
創設

こども  
医療費  
無料化

保育料無料化  
(第2子以降)

児相新設  
こども局  
創設

中学校給食  
無料化  
おむつ宅配

## 4 こども家庭庁への期待と不安

### Children First の子ども行政のあり方勉強会



第1回 初回の講師として提言 2021年2月2日 参議院議員会館  
市町村から見た中央での子ども行政のあり方



自民党国会議員60名以上、報道関係30名以上が参加

# 地方から見た こども行政の課題

## 1. ヨコの課題 ⇒ 縦割り行政

所管省庁が またがる分野 ⇒ **連携**の問題

所管省庁が 不明確な分野 ⇒ いわゆる**谷間**の問題

## 2. タテの課題 ⇒ 国・県・市の役割 方針・権限・財源・責任

方針が異なる分野 ⇒ **予算の確保**などが困難

権限が不十分な分野 ⇒ **実効性**ある施策推進が困難



# 1. ヨコの課題 ⇒ 縦割り行政 (所管省庁がまたがる分野)

## (1) 未就学児の居場所

保育所(厚労省)、幼稚園(文科省)、認定こども園(内閣府)  
幼保無償化(財務省・総務省)

## (2) 小学生の放課後の居場所

放課後児童クラブ(厚労省)、放課後子ども教室(文科省)  
指導員の配置基準(内閣府・総務省)

## (3) 児童虐待の防止

児童相談所・里親(厚労省)、不登校・いじめ(文科省)  
DV対策(内閣府)、非行・強制介入(警察庁)  
司法審査(法務省・裁判所)、児童相談所の中核市必置化(総務省)  
研修センターの開設費用(財務省)

# 《現状》 縦割り行政

関係機関の連携だけでは不十分

⇒ こども施策を全体的に所管する省庁が必要

## 〈立法〉

厚労委員会  
文科委員会  
内閣委員会  
⋮

## 〈行政〉

文科省  
(学校)

内閣府  
(計画)

厚労省

子ども  
家庭局

2017年新設

法務省  
(家族法)

警察庁  
(介入)

総務省  
(地方)

財務省  
(財源)

## 〈司法〉

家庭裁判所  
地方裁判所  
⋮

# 《将来像》 今こそ **こども省(こども家庭庁)** の創設を



- ▶ 国会にも **こども委員会** を新設し、  
必要な法整備と大幅な予算の拡充を
- ▶ **こども裁判所** も新設し、  
養育費や面会交流、児童相談所の司法審査などにも対応

## 2 タテの課題 ⇒ 国・県・市の役割

### 子ども施策に関する課題（方針・権限・財源・責任の齟齬）

#### (1) 子育て世帯の経済的負担の軽減

子ども医療費の無料化に対する 国の減額措置（嫌がらせ）  
国の幼保無償化の財源確保に際しての 地方負担（押しつけ）

#### (2) 教育環境の充実化・適正化

市独自の少人数学級化に際しての 教員確保（教員採用は県の権限）  
小中学校での不祥事に対する 毅然とした対応（教員処分は県の権限）

#### (3) こども食堂や里親に関する施策の推進

保健所との調整や情報共有化（明石市は中核市移行で解決）

# 国・県・市の役割の見直し

## 《現状》 こども施策の貧困

国（方針不明確、財源不十分）

都道府県（国の言いなり）

市町村（国民ニーズとの板ばさみ）

国民（こどもファースト）

## 《将来像》 こどもファーストの政治へ

国民  
（こどもファースト）

市町村  
（権限をもち責任を果たす）

都道府県  
（市町村への応援）

国（こどもファーストの方針  
十分な財源の確保）

家族関係社会支出  
対GDP比  
2017年

日本	イギリス	フランス	スウェーデン
1.56%	3.24%	2.88%	3.40%

日本は諸外国の  
半分以上

# 5つの提案

- 1 **熱い思い** こどもファーストへの**発想の転換**を
- 2 **システム** **こども省(子ども家庭庁)**の創設を
- 3 **ひと** こども部門の**職員3倍増**を
- 4 **カネ** こども部門の**予算2倍増**を
- 5 **市民の共感** 国民への積極的な**発信**を

# ～プロフィール～ 泉 房穂 いずみ ふさほ

- ▶ 1963年 明石生まれ  
漁師の長男として誕生



障害のある家族がいたこともあり  
幼いころから福祉に目覚める

東大在学中は  
駒場寮の寮長



- ▶ 元 NHKディレクター



民放移籍後  
「朝まで生テレビ」なども担当



その後 石井こうき衆議院議員の  
秘書となる

石井氏の勧めもあり  
世のため、人のため弁護士に



- 2003年～2005年 衆議院議員  
超党派での議員立法に奔走



- その後 明石で庶民派弁護士として活動  
社会福祉士の資格も取得



- 2011年 明石市長選挙  
69票差で初当選



得票率7割で再選 現在3期目



手話検定2級、柔道3段、明石タコ検定初代達人、ベストファーザー賞in関西 受賞